

九州共立大学にて薬物乱用防止に関する講演会を開催しました

2024年9月10日（火）、九州共立大学において薬物乱用防止に関する講演会が開催されました。今回のイベントには、約261人の学生が参加し、薬物乱用の危険性や予防策について学びました。

講師には、八幡保護司会の副会長である山本敏明氏をお招きし、貴重な講演が行われました。山本先生は薬物乱用の危険性、薬物が心身に与える害、誘いの手口、そして誘いを断る方法などについて、詳しく解説しました。また、アドバイザーとして、折尾警察署の生活安全課長と福岡保護観察所北九州支部の観察官2名が参加し、福岡県内の薬物関連の検挙状況や、現場の視点からの具体的なアドバイスが提供されました。

講演会に参加した学生からは、「薬物乱用のリスクについて深く理解できた」「予防の重要性を再認識できた」との感想が寄せられ、講演会は大変有意義なものとなりました。

